

# 上曾根遺跡第3次発掘調査説明資料

公益財団法人 山形県埋蔵文化財センター 令和元年 11月9日(土) 13時30分～

調査要項	
遺跡名	上曾根遺跡(遺跡番号 204-076)
所在地	山形県酒田市上野曾根字上中割
時代・種別	平安時代の集落跡
起因事業	一般国道344号道路改築事業(安田バイパス)
調査依頼者	庄内総合支庁建設部道路計画課
調査機関	公益財団法人山形県埋蔵文化財センター
現地調査	令和元年6月4日から12月6日まで
調査面積	5,400㎡
調査担当者	調査研究員専門員 齊藤主税(現場責任者) 専門調査研究員 高桑 登 調査員 加藤津奈樹
検出遺構	掘立柱建物跡 柱列 井戸跡 土坑 柱穴 溝跡
出土遺物	土師器 須恵器 陶磁器 石製品 木製品 鉄製品 古銭



図1 遺跡位置図(1/25,000)

## 1 調査の概要

上曾根遺跡は酒田市上野曾根地区に所在しています。遺跡の北東2.5kmには、平安時代の出羽国府である国指定史跡「城輪柵跡」があり、この「城輪柵跡」周辺では多数の遺跡が確認されています。代表的なものとして、東側には平安時代の国分寺とみられる「堂ノ前遺跡」や移転した国府とされる「八森遺跡」、南側には人面墨描土器や齋串等の祭祀の遺物が見つかった俵田遺跡などが遺跡が立地しています。

上曾根遺跡は1986年と1988年の2回の調査が行われ、今回の調査は3回目となります。一般国道344号道路改築事業(安田バイパス)に伴って発掘調査を行いました。調査は重機で遺構が確認できる深さまで表土を除去した後、手作業で土を削り遺構を確認しました。その後、遺構を掘り下げ、遺構の平面や土層断面、遺物の出土状況等を図面や

写真に記録しました。

## 2 見つかった遺構と遺物

今回の調査で発見された主な遺構は、掘立柱建物跡・柱列・井戸跡・土坑・柱穴・溝跡などがあります。その中からは奈良時代～平安時代の土器や木製品が多数出土しています。他にも近世の溝跡などが見ついています。

1980年代の第1・2次調査では掘立柱建物跡5棟、井戸跡6基、土坑34基、小穴・柱穴231基、溝15条、塚3基が確認されています。これらの大半は9世紀の平安時代前半の遺構ですが、中世の井戸跡や土坑、近世の溝跡も発見されています。中でも中世の土坑から出土した「砥石」には、人面線刻画が描かれており注目されました。

今回見つかった掘立柱建物跡(SB163)は調査区の北側に位置し柱間2間×3間(5m×7m)の規模と考えられます。また、井

戸跡は3基見つかり、1基の井戸跡(SE123)からは木製の井戸杵材とともに齋串と呼ばれる祭祀に使われる木製品が多数発見されました。これらは長さ20cm前後、幅1cmほどの小角材の両端を斜めにカットしているもので、ほぼ全ての齋串が同じ形状でした。これらの齋串は一緒に出土した土器の年代から9世紀後半ころのものと考えられます。

また、調査区の北側からは柱列が見つかりました。直径15cm～20cm程の円形でほぼ同じ大きさの柱穴が36基南北方向に並んで発見されました。柱穴の規模・間隔から推測する限り、柵のような施設と考えられます。

調査区の南側では、北東から南西方向に延びる近世の溝跡が見ついています。

出土した遺物は主に土師器・須恵器・木製品・近世陶磁器・古銭です。土師器や須恵器に墨で文字を書いた「墨書土器」も多数出土

しています。木製品は、齋串・箸・横櫛・曲物底板・井戸杵材などです。前にも記したように同形状の齋串だけが多数出土している出土状況は、祭祀のひとつのあり方として県内でも希少で特筆されることでもあります。この他に、縄文時代の石器が3点見つかり、近くには全く同時代の遺跡はありませんので、離れた所から流れてきたものと考えられます。

## 3 まとめ

今回の調査では、平安時代と近世の遺構が確認され、主に平安時代頃の遺物が多く出土しました。特に井戸跡SE123・SE126から出土した多数の齋串等のほか、祭祀に関連する木製品や墨書土器も多数出土していることから、古代官衙「城輪柵跡」との関係性を考えるうえで重要な手掛かりになりそうです。



写真1 遺跡空撮(南西から)



写真2 SA152 柱列検出状況(南から)



写真3 SE123 井戸跡齋串出土状況(南から)



写真4 SE123 井戸跡土層断面(南東から)



写真5 SB163 掘立柱建物跡精査状況（北から）



写真6 SK52 土坑遺物出土状況（北から）



写真7 墨書土器「宴」出土状況



写真8 須恵器坏出土状況（北から）



写真9 SD124 溝跡遺物出土状況（北から）

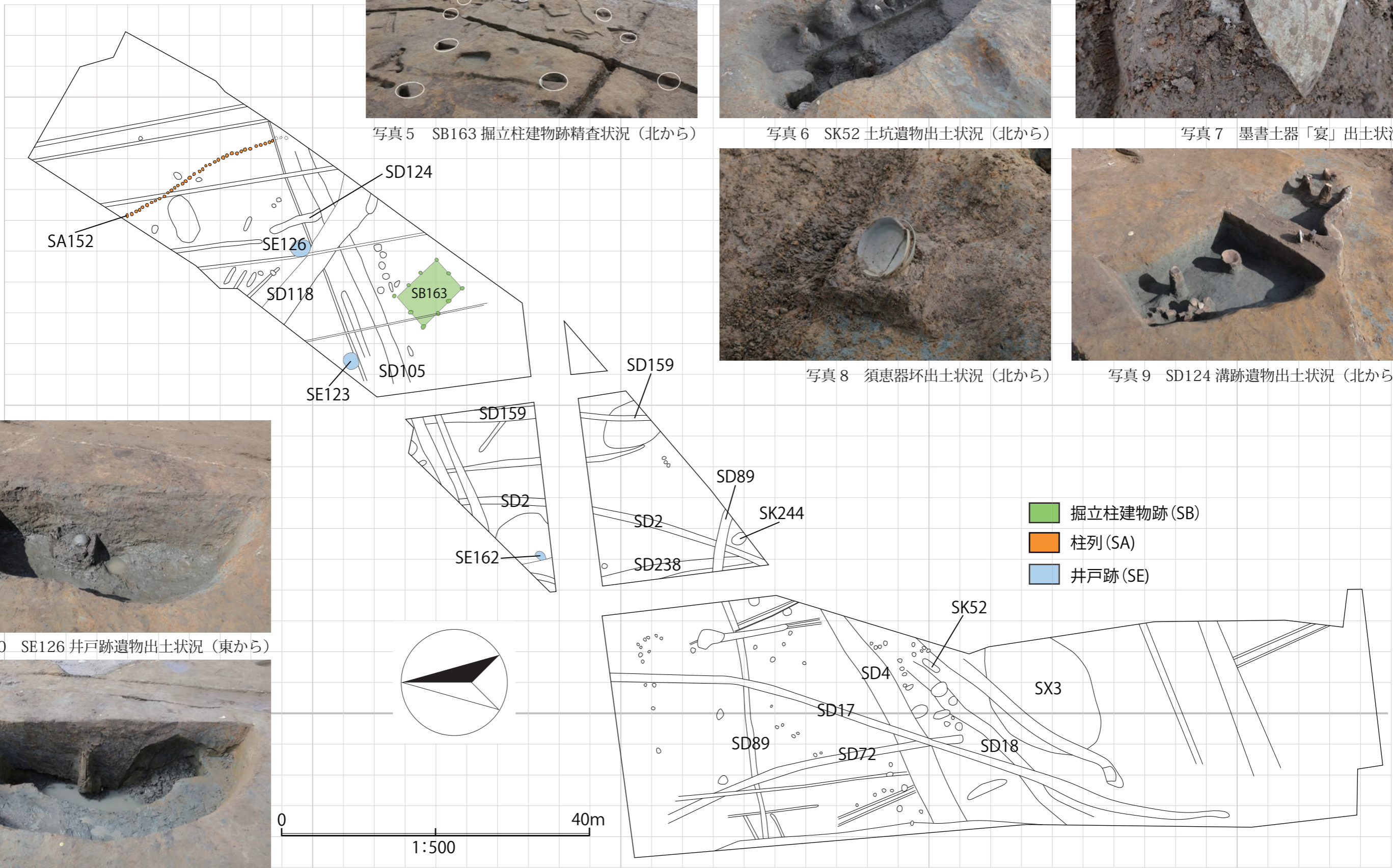


写真10 SE126 井戸跡遺物出土状況（東から）



写真11 SE126 井戸跡精査状況（東から）

図2 上曾根遺跡調査区概要図